

進路だより

都立町田の丘学園校長 茂木 裕之
進路指導部 第8号 令和元年12月25日発行

今年も後僅かとなりました。皆さんにとって令和元年はどのような年だったでしょうか。寒暖差が激しい日々が続きますが、体調には十分に気を付けていきたいものです。

さて、まちだ祭では一人一人が主役となり、みんなで力を合わせて成功を収め、素敵な思い出の一つになったことと思います。

進路関係としては、高等部2年、3年の現場実習も多くの事業所にお世話になり、無事終わることができました。保護者の皆様、御協力ありがとうございました。今号では、現場実習のまとめと、先日行われましたPTA主催の町田市との懇談会の報告や今後の進路関係行事についてお伝えします。



～現場実習のまとめ～

3年生は、Ⅱ期中に10名の生徒が現場実習に臨みました。それぞれが卒業後の進路を現実的に考える時期となり、生徒たちはいろいろ考えたり悩んだりしながらも、目標をもって一生懸命取り組むことができました。また、卒業後の生活を具体的にイメージすることもできたと思います。残りの学校生活では実習で感じた個々の課題に改めて取り組んでいきます。日頃から御協力いただいている保護者の皆様、温かく実習を受け入れてくださった関係機関の皆様、本当にありがとうございました。

2年生はⅠ期に2名、Ⅱ期に2名の生徒が現場実習を行いました。昨年度は1・2日間での実施でしたが、今回は3日以上学校から離れての実施となりました。生徒それぞれが緊張感をもちながらも、初めての環境で普段以上の力を発揮することができました。また、現場実習だけでなく、夏休み中の見学や体験を行ったことで様々な進路先について学ぶことができました。これからは自分に合った仕事や環境を考えていき、更に卒業後に向けて必要な力を伸ばしていきます。保護者の皆様、関係機関の皆様には、多大なる御協力をいただきましたことを心よりお礼申し上げます。

～現場実習のまとめ～

B部門高等部3年生では、1学期にⅠ期、2学期にⅡ期の現場実習がありました。個々の生徒で、1週間から3週間と実習先に通った日数には違いがありますが、それぞれが自分の課題を意識しながら臨みました。また、2年生は、1学期に2～3日のインターンシップ、2学期に1週間から2週間の現場実習に臨みました。

「知らない人とうまくコミュニケーションがとれるだろうか」「通勤は大丈夫だろうか」「仕事はうまくできるだろうか」と大きな不安を抱えての実習期間であったと思います。学校とは異なる環境の中で、慣れない仕事に向き合うという経験を通して、それぞれの生徒が「挨拶の大切さ」や「困ったときに伝えることの大切さ」等を学ぶことができたと思います。また、実習生を受け入れていただくにあたって、生徒をより深く理解するために、事前に学校での様子や支援の方法を見学に来てくださった事業所様がありました。学校としては本当にありがたく感じました。関係機関の皆様、保護者の皆様、多大なる御協力ありがとうございました。

今後、新たに現場実習に挑戦する生徒もいます。これまで学習で学んだ力を発揮させていくとともに、もう一歩踏み張り挑戦する気持ちを持ち続けられるよう、御支援・御協力よろしく申し上げます。

～A部門中学部におけるキャリア教育～

体験的な進路の取組について

A部門中学部では「自信をもって主体的に」を目標に、宿泊学習及び校外学習（公共施設の利用と見学、公共交通機関の利用）、インターンシップ（中2）、交流行事（高齢者サービスとの交流、副籍交流）、各教科領域での学習等に取り組み、将来を見通した体験的な学習を展開しています。

「インターンシップ」

中学部2年生で職場体験を行い、「将来の生活や仕事を知る」機会としています。今年度は以下のような職場体験をしました。「町田福祉園」では、わりばし作りなど様々に仕事を体験しました。福祉園の方にも、しっかり挨拶ができました。「シャロームの家」では、パッキン外しを行いました。細かい作業でしたが、最後までやりきり報告もできました。「わさびだ療育園」では、療育園の皆さんとレクリエーションを楽しみました。

「生活単元学習」みんなで働こう

高等部の進路担当教員から進路についての話を聞き、仕事体験をしました。昨年度にインターンシップを体験した3年生が見本を見せてから「ボールペンの組み立て」「ペットボトルの分別」「タオルたたみ」を友達と役割分担、協力して行いました。終わったときには「できました」と報告することや、分からないことをそのままにしないこと等、責任を持って仕事をする大切さを学びました。



実習報告会

11月29日（金）、B部門高等部2年生の「実習報告会」を行いました。

今回が「体育館で行うのも初めて」、「学部全体の前で行うのも初めて」、もちろん「保護者の皆様の前で行うのも初めて」と、全てが「初物尽くし」とあって、生徒の顔はどの顔にも「緊張しています・・・」と書いてあるかのような様子でした。

それでもいざ会が始まると、全員元気よく自分が実習をしてきた様子を発表し、発表が終わる頃には皆の顔が充実したものになっていく様子を見ることができました。

次は3年生になり、いよいよ進路決定の年になります。今回の発表の様子は、3年生で更に成長してくれる期待を強く感じさせるものであり、今後の2年生の成長を温かく見守っていただけだと感じます。

最後になりますが、御参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。また、このような素晴らしい発表につながる現場実習の機会を与えていただいた関係事業所や企業の皆様にも厚くお礼申し上げます。



PTA 主催 町田市との懇談会 報告

毎年恒例となりました、町田市との懇談会が11月15日（金）に開催されました。町田市からは障がい福祉課をはじめ、子ども発達支援課、ひかり療育園、保健総務課、教育センターから12名の出席をいただきました。保護者の参加は50名を超え、とても中身の濃い懇談会となりました。詳しくはPTAからの報告書にてお伝えいたしますが、簡単に紹介いたします。

1 保護者から以下の質問を出し、回答をいただきました。

- (1) ひかり療育園の今後の方向性について
- (2) 通学支援制度について
- (3) グループホームについて
- (4) 災害備蓄品、災害時の薬の確保について
- (5) 「医療安全相談窓口」について
- (6) 「町内会・自治会、自主防災組織の災害時における要配慮者把握マニュアル」について
- (7) 日常生活用具について
- (8) 障がい者スポーツについて



2 「障がい理解」をテーマに保護者が発表を行いました。

- 「医療的ケア専用通学車両に乗れるまで～学校・家庭・看護師との連携～」
- 「僕たち、私たちのあゆみ～地域校支援級から町田の丘学園へ～」



3 講演

町田市の医療的ケアへの取組について子ども発達支援課の山之内様より講演をいただきました。

- 「すみれ教室」から「子ども発達センター」へ
- 町田市子ども発達支援計画の特徴
- 将来的に目指す医療的ケア児とその家族への支援について

アンケートの感想を一部掲載させていただきました。



町田市との懇談会 アンケート

- ・保護者から行政等への質問ができ、回答をいただける場があることはとても大切なことだと思います。実際の子供の歩みなどをお伝えできる場としても良かったと思います。
- ・「医療安全相談窓口」、「災害時における要配慮者把握マニュアル」の存在等知らなかったこともあり、参加して良かったです。また、普段市役所に出向いてもお役所仕事の対応されて、あまり良いイメージを持っていませんでしたが、保護者の話を聞いて涙してくださる様な方がいて、私たちの悩みに寄り添って御理解いただける市役所の方もいるということが、心強く感じました。
- ・今回も知らなかった情報を聞くことができたので、とても勉強になりました。保護者の発表、とても感動しました。

保護者の方々が抱える、抱えてきた悩みや思いを共感し合うことのできるとても中身の濃い懇談会になりました。市の職員さんにこんなにたくさん出席していただける、直接話が聞ける、やりとりができる機会はとても貴重です。今回出席できなかった方は、是非来年度、出席をしてみてください！

懇談会の最後には高等部1年生が作業学習で作ったマドレーヌをお礼の品として職員の皆様に手渡しをし、とても立派なお礼を言うことができました。

～小中保護者対象 進路学習会～

◎肢体不自由教育部門

日時 令和2年2月14日(金)
10:00～11:30 町田の丘学園 本校舎 第1音楽室

◎知的障害教育部門

日時 令和2年2月13日(木)
10:00～11:30 町田の丘学園 山崎校舎 視聴覚室

高等部卒業生の進路状況や町田市内の福祉事業所の概要、高等部の進路指導・進路学習について、卒業後に向けて小・中学部のときにできることなどをテーマにお話しします。

12月25日が締切りとなっていますが、過ぎて大丈夫ですので、是非、多数の御参加をお待ちしています。

※市内小中学校の皆様にも御案内をしています。

地域のイベント情報

ウィズ町田後援会主催 映画「ゆずりは」

- 1 上映日 令和2年2月14日(金)
- 2 会場 和光大学ポプリホール鶴川(町田市能ヶ谷1-2-1)
- 3 上映時間 1回 10:30～12:30
2回 13:30～15:30
3回 16:30～18:20
4回 19:00～21:00
- 4 チケット料金 一般 前売券:1,200円(当日:1,500円)
割引 前売券:1,000円(当日:1,300円)

※割引の対象は小学生以下、65歳以上、障害者

※満席の場合は立ち見での鑑賞はできません。次の回に優先させていただきます。

5 チケットの申込方法 お電話又はE-mailにて受付しております。

6 問合せ 電話 042-794-3252 E-mail info@with-machida.or.jp



コロケが本名〈滝川広志〉として臨む初主演作

三世代にわたる”見送るものたち”の誇りと絆

新谷亜貴子の隠れた名著『ゆずりは』

〈生と死〉に真正面から向き合い、大切な人を見送る人々を描いた心揺さぶる原作の映画化

「大切な人を想う最後の涙は
この世で一番あたたかい涙かもしれない」

町田の丘学園進路だよりでは、地域の施設や支援機関、保護者の皆様からの情報をお待ちしております。

掲載希望の情報がございましたら、進路指導部 までお寄せください。

〈東京都立町田の丘学園〉 【電話】042-737-0570 【FAX】042-737-0580